

島下郡水尾村文書概要

- 1: 文書群番号 087011
- 2: 文書群名 島下郡水尾村文書
- 3: 出所 水尾村
- 4: 家業・役職等 -
- 5: 地名 摂津国島下郡水尾村／大阪府島下郡水尾村／島下郡玉櫛村水尾／三島郡玉櫛村水尾／茨木市水尾／茨木市玉瀬町ほか／茨木市水尾1丁目ほか／茨木市真砂2丁目ほか
- 6: 行政区分 京都所司代領／旗本板倉氏知行所／幕府領／大坂城代領／下総国古河藩領／大阪府島下郡／島下郡玉櫛村／三島郡玉櫛村／茨木市
- 7: 歴史
水尾村は三島平野西部、旧茨木川下流（現廃川部）左岸に位置する。近世には数度分村を繰り返し、宝暦6年（1756）以降は水尾村東・西組に編成され、明治に至る。村高は「摂津草高帳」「天保郷帳」「旧高旧領取調帳」ともに869.108石。内訳は東組高366.6445石、西組高502.4635石。
水尾村周辺は低湿地帯のため、洪水被害や悪水抜きによる水論が多かった。
- 8: 伝来 昭和62年（1987）5月に古書籍商より購入、平成14年（2002）2月に整理・目録作成を完了。
- 9: 史料入手先 古書籍商
- 10: 点数 73点（目録件数73件）
- 11: 年代 文政6年（1823）～明治23年（1890）
- 12: 構造と内容 本文書群は、水尾村の東西両組に関する文書と西外之町関係文書を含む史料である。その中でも特に「年貢庭帳」「年貢未進過上帳」など、近世の年貢関係の帳面類と、「村方立会勘定帳」ほか、村方の諸入用勘定帳が多い。ほかに慶応期の難澁人救米関係や、水論の入用・勘定帳などもある。
- 13: 関連史料 茨木市所蔵水尾区有文書
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 中村由佳